

# 高岡で伝統的工芸品国民会議全国大会

# 産業振興へ決意新た

第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会の記念式典が5日、高岡市民会館で開かれ、全国の伝統工芸士や産地組合役員ら約900人が伝統的工芸品産業の振興に向けた決意を新たにした。6～8日は、全国の優れた工芸品を紹介する「全国伝統的工芸品フェスタ in 富山」が同市の高岡テクノドームを主会場、瑞龍寺などをサブ会場に開かれる。



伝統的工芸品産業の振興に向けた決意を新たにした記念式典―高岡市民会館

## 式典に きょうからフェスタ 900人

経済産業省や伝統的工芸品産業振興協会などが毎年「伝統的工芸品月間」の11月に開催。こころは北陸新幹線開業に合わせ、高岡で開いた。

式典で、鈴木淳司経済産業副大臣が「産地や企業、伝統工芸士と一体となって伝統的工芸品産業の振興に取り組む」と話し、石井知事があいさつ。松島みどり自民党伝統的工芸品産業振興議員連盟幹事長のあいさつに続き、高橋市長が歓迎の言葉を述べた。

本年度の伝統的工芸品産業功労者が表彰され、受賞者を代表して氏家正一「伝統工芸

〔webunに写真3枚〕

高岡漆器協同組合理事長が附辞を述べた。安藤重良伝統的工芸品産業振興協会代表理事



功労者を表彰した全国伝統工芸士大会―高岡市民会館

が大会宣言を読み上げ、一丸となって産業振興に取り組むことを誓った。県による海外展開支援セミナーもあった。鈴木副大臣は同市地子木町の武蔵川工房も視察した。大会に合わせ、伝統工芸高岡銅器振興協同組合（嶋安夫理事長）は同市古城の射水神社で全国産地組合サミットを開催。17組合の約80人が後継者育成や「伝統証紙」の問題などを語り合った。

◇伝統的工芸品産業大賞（奥内分）▽作り手部門功労賞（今村哲治（高岡銅器）佐伯英之（立山かんじき）▽活性化部門功労賞（和田将典（高岡漆器）

## 功労者を表彰 全国伝統工芸士大会

第34回全国伝統工芸士大会・富山大会は5日、高岡市民会館で開かれ、地域の伝統工芸士の発展に尽くした功労者を表彰した。大会運営委員長の宮本友信、県伝統工芸士会長が歓迎のあいさつをし、田畑喜八日本伝統工芸士会長が「新しい時代の伝統工芸を作っていく」と述べた。春の叙勲受章者19人が紹介され、

功労者を表彰した全国伝統工芸士大会。功労者表彰受賞の34人を代表して小栗瑞美濃焼伝統工芸士会長に賞状が贈られた。昨年度からの新事業「日本伝統工芸士会秀作展」や、伝統工芸士認定事業の改定についての説明もあった。6～8日は高岡テクノドームで日本伝統工芸士会作品展を開く。

▽日本伝統工芸士会功労者表彰（県内分）―武蔵川義則（高岡漆器）中谷勝吉（高岡銅器）